

深作組 〈ドイツ・ヒロイン三部作〉 第一弾！

作
ヘンリック・イプセン

ドイツ語訳
マリー・フォン・ボルヒ

翻訳・ドラマトゥルク
大川珠季

音楽・演奏
西川裕一

演出
深作健太

CAST

夏川椎菜

川久保拓司

高山のえみ

塩谷亮

荻沼栄音

寺戸花

宮地大介

Nora

ノラ

Nora oder Ein Puppenheim
Text von Henrik Ibsen

—あるいは、人形の家—

東京公演
2024年5月23日(木)～5月26日(日)
鏡仙会能楽研修所

水戸公演
2024年6月1日(土)・6月2日(日)
水戸芸術館 ACM 劇場 [特設能舞台]

主催・企画・制作
深作組/MAパブリッシング/ Goh
公益財団法人水戸市芸術振興財団

Nora

Nora oder Ein Puppenheim
Text von Henrik Ibsen

ノラ
—あるいは、人形の家—

現代のベルリン。
クリスマスの三日間の物語。



高山のえみ

クリスティネ・リンゲ



寺戸花

エミー



川久保拓司

ニールス・クログスタ



夏川椎菜

ノラ・ヘルメル



宮地大介

トルヴァル・ヘルメル



荻沼栄音

ヘレーネ



塩谷亮

ドクトル・ランク

「何千万、何億、何十億という〈女〉たちが、
自分を犠牲にしてきた……」

STORY

優しい夫と一人娘に囲まれ、何不自由ない生活を送るノラ。
夫のトルヴァルは年明けから銀行の頭取への就任が決まり、
人生の〈勝ち組〉である事が約束されている。
しかしノラには、ある秘密があった。
やがてクリスマスが終わる頃、運命の時が迫る——
現代のノラは安住の〈家庭〉を旅立ち、何処へ向かうのだろうか？

世界中の劇場で、多くの名優たちによって演じ継がれてきた
イブセンの最高傑作『人形の家』。
マリー・フォン・ボルヒによるドイツ語台本を、
第16回小田島雄志翻訳戯曲賞を受賞した大川珠季の新訳と、
深作健太による大胆な演出で、現代を舞台に新たに構成する。
ノラ役は「オルレアンの少女」(22)、『未婚の女』(23)に続き、
深作組のヒロインを務める、アーティスト・夏川椎菜。
〈能舞台〉の上で繰り広げられるドイツ演劇が、
どんな化学反応を起こすのか。
混沌の時代を生きる〈女性〉たちを描く、
深作組〈ドイツ・ヒロイン三部作〉第一弾！

東京公演

2024年5月23日(木)～5月26日(日)
鏡仙会能楽研修所

107-0062 東京都港区南青山4-21-29
東京メトロ「表参道」駅下車(銀座線・千代田線・半蔵門線)
A4 出口より徒歩3分

	5月	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)
13:00				●	●
14:00	●	★			
17:00				●	●
19:00	●	●			

★5月24日(金)14時の回 夏川椎菜×深作健太 アフタートークあり！
開場は開演の30分前となります。

TICKET 9,500円(税込)

※未成年者のご入場はご遠慮ください。
※全席座席指定のご観劇となります。入口にて靴を脱いでのご入場となります。ご了承ください。

チケット一般発売日 2024年4月20日(土)

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/nora2024/>

イープラス <https://eplus.jp/nora2024/>

ローソンチケット <https://1-tike.com/nora2024/>

お問合せ：サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (平日12:00～15:00)

水戸公演

2024年6月1日(土)・6月2日(日)
水戸芸術館 ACM 劇場【特設能舞台】

310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8

お問合せ：水戸芸術館チケット予約センター 029-225-3555 (9:30～18:00/月曜休館)

照明：倉本泰史 音響：石神保
衣裳：上杉麻美 ヘアメイク：高取真樹 ステージング：高城信江 演出助手：熊沢怜
舞台監督：逸見輝羊 プロデューサー：児玉奈緒子
宣伝美術：古谷哲史 宣伝写真：小林明子
主催・企画・制作：深作組/MAパブリッシング/Goh
公益財団法人水戸市芸術振興財団(水戸芸術館 ACM 劇場)

深作組 PUKABAKU-GUUMI
MA PUBLISHING
水戸芸術館 ART TOWER MITO